

2012

アドリアン・コックスと 仲間たち Vol.1

二台ピアノの名曲と歌曲を集めて



アドリアン・コックス (ピアノ)



宮下朋子 (ピアノ)



江夏真理奈 (ピアノ)



五味ひとみ (ピアノ)



三上佳子 (ソプラノ)

PROGRAM

ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲 作品 56b (pf. 宮下朋子)

J. Brahms: Variationen über ein Thema von Joseph Haydn Op.56b

ラフマニノフ：組曲 第2番 作品 17 (pf. 江夏真理奈)

S. Rachmaninov: Suite Nr.2 Op.17

プーランク：2台のピアノによるエレジー / ミヨー：スカラムーシュ 作品 165b (pf. 五味ひとみ)

F. Poulenc: Elegie for 2 pianos, D. Milhaud: Scaramoushe Op.165b

ルッツィ・シューベルト・カッチーニ・グノー：4つの「アヴェ・マリア」

L. Luzzi, F. Schubert, G. Caccini, C. Gounod: 4 Ave Maria

ドヴォルジャーク：わが母の教え給いし歌 / 石桁真礼生：冬の日 / 山田耕筰：母の声 (sop. 三上佳子)

A. Dvořák: Kdyz mne stará matka

2012.11月10日《土》14:00 開演 (13:30 開場)

東京オペラシティ リサイタルホール

京王新線「初台」駅下車、東京オペラシティ出口より徒歩2分 / 03-5353-0789

全自由席 4,000 円 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

前売●ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 東京オペラシティ チケットセンター 03-5353-9999

Web 「チケットの王様」 <http://www.soleilmusic.com>

主催・お問合せ■ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 後援■オーストリア大使館・月刊「音楽現代」・Studio Shimizu

2012 Adrian Cox und Musikfreunde

宮下 朋子

Tomoko Miyashita, Pianist

桐朋学園短期大学部芸術科音楽専攻卒業、同専攻科音楽専攻修了。卒業演奏会に出演。第11回日本クラシック音楽コンクール一般の部審査員特別賞受賞、他数々のコンクール・オーディションで入賞。03年東京にてソロリサイタル開催。05年ドイツ国際夏期音楽アカデミー、09年ウィーン春期音楽セミナーに参加、同年秋及び2011年ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団とドヴォルジャーク及びシューマンのピアノ五重奏曲を共演。10年A. コックス氏とラフマニノフの組曲第2番を共演。現在後進の指導を行う傍ら、ソロや室内楽で活動を行っている。今までに室内楽を金木博幸氏に、また多喜靖美、清水靨輝、篠崎由紀各氏のマスタークラスで研鑽を積む。これまでピアノを高木茉莉、多喜靖美の各氏に師事。

江夏真理奈

Marina Koka, Pianist

神奈川県生まれ。3歳よりピアノを始める。PTNA ピアノコンペティション全国決勝大会第29回 Jr. G級ベスト賞、第30回 G級入選を経て第32回特級セミ・ファイナリスト。第9回ショパン国際ピアノコンクール IN ASIA アジア大会高校生の部金賞。第6回北本ピアノコンクール（大学生部門第1位）および最優秀グランプリ受賞。第1回アジアパシフィック国際F・Chopin ピアノコンクールシニア部門最高位（韓国・大邱）。2010年2月表参道カワイにてオールショパンプログラムのソロリサイタルを開催。東京音楽大学付属高校を首席で卒業し、現在東京音楽大学ピアノ演奏家コース特待奨学生として第4学年に在籍。ソロを武田真理、播本枝未子両氏に、デュオを米田栄子氏に師事。

五味ひとみ

Hitomi Gomi, Pianist

国立音楽大学、同大学院修士課程修了、卒業演奏会出演。埼玉ピアノコンクール、ヤングアーティストコンクール（デュオ）入賞・奨励賞受賞、ソロ・アンサンブルコンサートのオーディション合格。国際芸術連盟主催のジョイント・コンサート、ソロ・アンサンブルコンサート等に出演。ウィーン春期音楽セミナー参加、A. コックス、N. フローレス各氏レッスン受講。D. タイソン、K. ヘルヴィッヒ、P. ネルセシアン、(故)長岡純子各氏公開レッスン受講。2010年U. ダンホーファー (vn)、R. ラツコ (vc) 両氏とピアノトリオ共演。2011年ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団とシューマンのピアノ五重奏曲を共演。芳賀たき子、木戸夕希、安藤丘、内田倭文子、山内直美、今井顕、R. ゲーラ諸氏に師事。現在、ヤマハサクラ楽器ピアノ講師、ソロ・伴奏ピアニストとして活動中。

三上 佳子

Yoshiko Mikami, Soprano

国立音楽大学卒業、同大学オペラ科修了。1980年ウィーンコンセルヴァトリウム、リート・オラトリオ科卒業。ウィーンにてコンサートに多数出演。帰国後は、東京文化会館小ホールでのリサイタルをはじめドイツ大使館やトルコ大使館にて演奏する。オペラ、オペレッタでは「チャールダッシュの女王」、「フィガロの結婚」、「ドン・ジョヴァンニ」、「コシ・ファン・トゥッテ」、「奥様女中」、「魔笛」、「カルメン」等を演じる。1993年9月ベルリン音楽祭、1995年パリにおいて日本歌曲のリサイタル。2001年、2006年、2010年にはバスバリトンのラルフ・デーリングとのデュオリサイタル。アドリアン・コックスとの共演は今回が4度目となる。二期会会員、日本フーゴー・ヴォルフ協会同人会員。

アドリアン・コックス

Adrian Cox, Pianist

ロンドン生まれ。ロイヤル・ノーザン音楽大学、ウィーン国立音楽大学を首席で卒業後、オーストリアを中心に、ヨーロッパ全土、アメリカ、北欧、アジア等で主に室内楽ピアニストとして、ウィーンフィルコンサートマスター、首席奏者、アンサンブル・ウィーン・ベルリン、ウィーン国立歌劇場歌手等とコンサート、レコーディング、テレビ・ラジオの収録等を行い、揺るぎない地位を確立、共演者から絶大なる信頼を得る。ザルツブルグ音楽祭他多数の音楽祭にも毎年招待される。スイスのレンクで開催の国際夏期セミナーでは20年以上室内楽の講師を務め、教育者としても高く評価される。1985年初来日以来ウィーンフィル奏者とのツアー他、日本人アーティストとの共演等で広く知られる。2002～04年PMF国際音楽祭(札幌)にウィーンフィルトップメンバー等とともに招聘される。ウィーン国立音楽大学教授。

コックスが共演した演奏家は、P. シュミードル、E. オッテンザーマー、A. プリンツ、N. トイブル、R. ヴィーザー（以上 Cl.）、W. シュルツ、W. トリップ、D. フルーリー（以上 Fl.）、M. ガブリエル（Ob.）、G. ヘッツェル、W. ヒンク、B. ビベラウアー、U. ダンホーファー、大谷康子（以上 Vn.）、F. ドレシャル、A. スコチッチ、M. シュトッカー、M. ワルシャフスキー、木越 洋、北本秀樹、安田謙一郎（以上 Vc.）、ウィーンフィル首席奏者によるウィーン木管アンサンブルや、ウィーン・クラリネットトリオ、クインテット・ウィーン、ウィーン国立歌劇場歌手の R. シュトライヒ、B. ポシュナー（Sop）、そしてアンサンブル・ウィーン・ベルリン他多数。

